



(2008) 10月

ご意見やご要望は
こちらのメールで



'08-9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月
'07- 12月 11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月

[Home](#)

[Back](#)

10/31	金		<ul style="list-style-type: none"> ●赤旗の集金、志位和夫委員長が榎原文化会館に11月9日に来ることになりお誘いしました。 ●帰省の準備
10/30	木		<ul style="list-style-type: none"> ●母が昨日退院してきました。また連休明けに入院ですのでつかの間の退院です。薬の管理や、食事、美容院に行きたいとのことで、連れて行きました。 ●5時から地域医療等対策協議会小児医療の部会が開かれ傍聴させていただきました。メンバーは第1線で活躍されているだけあってとてもリアルでわかりやすい話し合いです。いくつかご紹介すると、「1番困っているのが2次救急に集中しすぎて輪番制脱退ができてきていること。2次においても受診の必要のない人かどうかをトライージするだけで看護師一人が対応することになってしまう。中南和と北部に1箇所づつセンターを置いて出来ないものか」との意見。また「大阪では救急センターの当直は1晩20万円。お金を出せば効率のいいバイトを求めている人はいっぱいいるので現場の常勤医を抜かなくてもセンター運営は可能ではないか。」「女性が小児科医では多く、この対策をとっても名簿のリストもわからない状態と困難な課題が浮き彫りになりました。 ●私の感想としては榎原の休日夜間診療所に県も支援して小児救急センターと位置づけ、振り分け機能ももたいて必要な医療を保証するのが重要ではないかと思いました。更に3次医療では総合周産期医療センターが大きくなって従来の小児部分が縮小されているとのことで、奈良県に子ども専門病院はぜひ必要との思いを持ちました。 *トライージ(傷病の程度によって治療の順番を決めること)
10/29	水		<ul style="list-style-type: none"> ●国立健康栄養研究所を視察。奈良県は全国1脂質の摂取が多く野菜のとり方は全国ワースト4だそうです。男性の通勤時間が長く外食が多いせいではないかと思いがでていました。ここでは健康日本21の具体化や其の根拠などをデータを集めて分析します。運動量やエネルギー消費を測るモデルルームがありました。1本10万円の水を飲んで其の部屋に入り24時間日常生活のさまざまな動きを測定していきます。おみやげに万歩計と、メタボそくでのメジャーを頂きました。かなり予算があるのではないかと思います。 ●私は食の安全が言われ問題があると健康には影響ないといっているが、長期にわたりさまざまなものを食べたときの影響などの調査を行っているかを質問しました。それは薬品栄養研究所が行っているそうです。今回は医療問題でかなり核心に迫る内容の濃い視察となりました。それにしても東京は巨大ビルが立ち並び空が細切れにしか見えません。あまり住みたくないところです。
10/28	火		<ul style="list-style-type: none"> ●朝からホテルで、厚生委員会、地域医療の推進に関する条例について意見交換を行いました。私は、「地域医療を何とかしなくてはというのは皆同じ認識、其のこととそれを条例で行うことに違い、条例でなを目的にするのか、医療は国の政策との兼ね合いが深く県の目指す方向との食い違いがでて来たときはどうするのか、どの部分を条例化することが今の奈良県に必要なのか見極めが大切。」という意見です。 ●千葉に行くので東京アクアラインの海底トンネルを通過しました。このトンネルを掘るのに、巨大な掘削機でトンネルの双方から掘り進め、衛生中継で一確認しながら30センチのところまで機械掘り、そのあとは手作業で行ったとのことです。真ん中の空気を入れる煙突だけで甲子園ほどの広さがあると聞きびっくりです。 ●千葉県東金県立病院に行きました。内科医師が急減して病院存続の危機を迎えましたが、地域のNPOの取り組みなどの応援もあり、千葉医科大学に頼らず独自で医師を教育していくというやり方で、今では何とか閉鎖の危機を免れています。医師の育て方として研修医に毎月医療をテーマに病気のことなど話してもらい、質問懇談を通じて住民が研修医のさまざまな問題をチェックします。服装身のこなし、話し方、などなど、こうした積み重ねは患者にとってもこんな医者にかけたいというニーズに近づき医師としても勉強になりとても好評とのことでした。 ●平山愛山院長の熱弁に圧巻。このバイタリティが原動力となっているような気がしました。奈良県の議員ということで奈良県でも医師を育てる視点が必要、診療にかかわりながら研修医の指導に当たる医師にはそれなりの報酬面でも評価をすべきです。東京都でも千葉県でも医師を育てる予算を具体化しているとのことです。 ●帰りが遅くなりましたがお陰で東京の夜景がとてもきれいでした。
10/27	月		<ul style="list-style-type: none"> ●県議会厚生委員会視察、国立競技場を視察しました。今年度からスポーツ振興が教育委員会から厚生委員会に変更になり、初めてのスポーツ施設の視察となりました。芝生は冬芝の芽が出てきてきれいなグリーンが鮮やかでした。グラウンドを歩きましたが硬いスポンジのような弾力があるもので、雨のときは水を吸収しないため滑りやすいとのことでした。オリンピックの記念館を視察、スポーツとは日常から離れるというような意味があるそうです。 ●宿泊先のホテルで秋山美紀先生をお招きして医療問題のお話を聞かせていただきました。自ら病氣と闘いながら医療をよくしたいと頑張っておられる姿に敬服します。
10/26	日		<ul style="list-style-type: none"> ●葛城北民商祭り、せつかくのイベントが雨で残念でした。おでん、焼きそば、ちじみ焼き、食欲の秋さながらでした。 ●地場産業振興センターでポタンのコーナーがあり、ポタンの中にドライフラワーを挟んだもの、楽譜を入れたものなど、新たな技術を発見しました。 ●骨董屋さんでお弁当箱をみました。 ●王寺駅前女性宣伝。7人が参加 ●明日から出張のため病院にお見舞い、祭典で車が込んでいつもの倍くらい時間がかかりました。
ページトップへ			
10/25	土		<ul style="list-style-type: none"> ●真美ヶ丘に農民連の直売所「旬の里まみが丘」がオープンしました。生産者が全てわかり安心です。五条の牛肉、明日香のヨーグルトなどダイエットなど忘れてしまいそうです。 ●河合民報原稿執筆。 ●赤旗の集金 ●田原本町街頭宣伝、豆田さんの地元だけあってどこに行っても反応がよかったです。 ●母のお見舞い、こんぶが食べたいとのことで売店にいったらすでにしまっていました。商店街の吉川昆布店まで買い物に、明日天理教の大祭で商店街は人がいっぱいでした。
10/24	金		<ul style="list-style-type: none"> ●王寺駅早期宣伝。この日は奈良県の全駅で宣伝が出来ました。 ●病院のお見舞い ●県議会会議、12月議会に向けて準備、調査などあわせ ●3区選対会議
10/23	木		

		 <ul style="list-style-type: none"> ●病院にお見舞い。麻酔が切れて痛みがあるとのこと ●更生医療の手続きに広陵町役場に行って来ました。介護用具の展示を見てきました。入浴の手すりやシャワーチェアがあったらいいと思うのですが、孫がいたずらをして手をはさんだりしたら危険。だれでも安心して便利に使いやすいユニバーサルデザインの物があっていいと思います。 ●山田議員、八尾議員とポスター張り出しのお願いに行きまして。他党のポスターは張っています、店長が上司に相談するといっていました。 ●下田の河川工事のところが直進者が見えにくく危険とのことで現場検証に行きまして。カーブミラーか白いラインをもう少し前方に引けば車が直進するのかが曲がるのかが確認できるのではないかと思います。 ●宣伝5箇所 	
10/22	水	 <ul style="list-style-type: none"> ●今日はハルちゃんの保育園の遠足でした。お母さんのお弁当がうれしくて、新しい水筒を持って天王寺動物園に行きました。 ●高取町の小集会。小学校が統合されて参観会や、運動会の駐車場の問題。学級懇談会も少ししか参加がなかったそうです。以前であれば家が近く歩いて帰れたので懇談会が終わってから一緒に帰ろうと、親もたくさん残っていましたが今はスクールバスが時間通りに帰るのでバスの子もたちを迎えなくてはいけなく残れなくなった。学校への関心がうすくなってきたなど深刻な問題があることがわかりました。共産党の話もさせていただきました。あるお母さんは「選挙で投票するところが出来てよかった」といってくれました。又あるお母さんは、良くないことがわかっているのになぜ選ばれるのか疑問との声。新沢議員は100条調査委員会にも触れて事実をしっかりと見ることが必要。その人を否定しているのではなくやったことが良くないことをみんなだ知ることが大切ではないか、とコメントしました。有意義な懇談会となりました ●母の手術のため病院に行きまして。思ったより早く終わって本人が元気でよかったと思います。 ●更生医療について説明を聞いてくださいと、相談窓口を紹介され説明を聞きました。透析になると特定疾患になるとのことです。医療と福祉が現場でしっかり連携されていると感じました。自分が医療ソーシャルワーカーだっただけに改めてとても大切なことと家族の立場になって実感しました。 ●お見舞い1件 	
10/21	火	 <ul style="list-style-type: none"> ●夏日のような晴天でした。上牧石丸議員と、赤旗のお勧め。2部増えました。「退職金を少しでも金利がいいところにと証券を勧められ購入していたのがこの間3分の1くらい目減りをしていて先行きがとても不安です」と言っていました。共産党に伸びて欲しいと期待の声。 ●三室病院にかかっている人は医薬分業になるので別のところにとりにいかなくはいけない、病気が次々出てくるので心配です、との声。民主党は政権交代といっているけれど其の割にはお粗末など。「もう選挙すな」と向こうから話してくれる人も。 ●昨日の168号線の崩落事故の問題で県に必要な対策を行うことを申し入れました。今日国から専門化が来て現地を視察。それによって今後の対策が決まるとのこと。地元の小中学校では今日からポートで通学したそうです。 	
10/20	月	 <ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝豆田さんがきて後援会の人もビラまきに来てくれにぎやかな宣伝となりました。 ●県庁へ。17日朝起きた168号線の落石問題が気になり道路管理課に問い合わせたところ、落石だけでなく大きな土塊が崩れそうになっていて、ひとつはその後崩落して道がふさがれた。ところが其の横にもひとつ大きな土塊がありそれが危険で復旧のめどが立っていないとのことでした。 ●十津川村役場に問い合わせ。観光シーズンでキャンセルやいつ復旧するかの問い合わせが来ている。道は野迫川から荒野竜神スカイラインを使うか、下北上北経由でするか。通常より1時間以上かかる。通学の影響は五条のほうが大変ではないかとのことで、大塔支所に問い合わせ。崩落の場所は小代というところ。小中学校の子どもたち22人のうち半分が崩落地の向こうの子どものため本日休校とのことでした。 ●共産党の県委員会に連絡し、急遽現地を視察することになり、五条市会議員の大谷さん、豆田さん、今井、事務局の玉井さんの運転で現地に行きまして。現場では地盤が少しでもずれるとブザーがなる装置をつけながら作業が開始されていました。子ども通学は猿田にダム管理事務所所有のポートを使ってピストン輸送するとのこと船着場が設置されていました。十津川への観光客も船の輸送が出来ないものかと思いました。 ●生活相談2件、移送サービス問題と検診問題。 	   
10/19	日	 <ul style="list-style-type: none"> ●たまっていた日記を記入 ●赤旗宣伝テープの吹き込み。 ●実家から運んできた荷物で家中大変、物は必要最小限で十分だとつくづく感じます。片づけをしていると孫たちがやってきてますます大変なことに。台所でパンをかじってパンくずだらけにして、手を洗いに連れて行けば洗面所で石鹸でいたずらをするといった具合です。次々に好奇心旺盛で感心します。それが2人になるので4倍くらいパワーがアップします。 ●午後から孫の顔を見せに病院にお見舞い。少し食事が食べられるようになったとのことです。 	
10/18	土	 <ul style="list-style-type: none"> ●王寺民報原稿 ●こんには日本共産党ですのパンフレットを持って訪問対話。「これからどうなるんやろう」「民主党も国会中継見ていたら自民と変わらないね」「頑張っている国にしてくださいね」「銀行で証券や株を進められるけど何のことかわからないから金利が安くて元金保障が確かだと思っています」話し出すと次々話題が尽きません。 ●母の田舎から親戚の人が6人でお見舞いに来てくれました。久々の兄弟のご対面にうれしそうでした。天理の商店街を案内しました。珍しいものや昔懐かしいものが並んでいて、土曜日のためかシャッターが下りているところもありましたがほかと比べても町の賑わいや人通りもあります ●奈良漬やで試食させてもらい秘伝のつけ方のお話を聞きながら、お土産を買って喜んでもらえました。 ●対面販売の商売がなくなっています。商店街はその道のプロの集り。奈良県の観光に大いに貢献できるところだと思いました。 ●168号線の五条市大塔付近で落石がありバス路線もストップしているとのこと、十津川から新 	

			宮に行くバスも途中で引き返し観光客もキャンセルとのこと8月の終わりに乗ったバスです1日も早い復旧が求められます。	
10/17	金		<ul style="list-style-type: none"> ●王寺駅前早朝宣伝。豆田さんがきて宣伝。久しぶりに南側で共産党のパンフレットを配布。王寺駅が橋が出来てから駅のロータリーが狭くなって車を止められる場所がなくなりました。タクシーの運転手さんに挨拶。いい場所を教えてくださいました。この次からはその場所で宣伝できそうです。若い人がパンフレットを受け取ってくれます ●母の入院のため病院に。私は少し安心ですが、母は少し不安そうでした。 ●県庁に、決算委員会の最終日で宮本議員が大奮闘。初めての決算委員会とは思えない堂々たる質問を行っていました。青年雇用の400人のアンケートが他党派の議員からも資料を要望されたとのこと。雇用問題を取り上げた当時それは国の仕事で、県は啓発くらいしか出来ないといっていました。5人になり、国政も世論を動かし県も無視できなくなってきました。決算の総括質問はだれに軸足を置いた県政運営を行っていくのかのそもそも論、副知事も県民のための県政を行うと答弁していました。 ●書類の整理、公正な選挙報道を求める要望書を作成 ●ペンライトの懐中電灯を母に頼まれ探していたのですが当てにしていたお店がなくなって、買い物をするところがないことを実感。車の私でも不便を感じていますが高齢者で移動手段のない人は本当に大変だろうと思いました。 	
10/16	木		<ul style="list-style-type: none"> ●母の検査のため病院に行こうと思っていたら、昨日の検査結果を見て腎透析科の婦長さんより「明日入院して欲しい」との電話が入りました。検査は予約のためにはいけません。毎日病院通いです。2時間かかるので途中で抜けて県庁に行こうと思っていたのですが、検査着の着替えや、移動など本人の不安があり結局ずつついていました。おかげで新聞を隔か隔まで読んで、アメリカの金融危機の問題が良くわかりました。 ●いま日本のマスコミ関係者が財界が作る21世紀臨調のメンバーに入って、2大政党のキャンペーンを求めていることがわかりました。この金融危機打開の方向は戦争などの特需の道が考えられているようです ●この場に及んでアメリカのイラク戦争の給油活動など話になりません。暮らしをまもり憲法9条を守る道を選択出来るよう頑張らなくてはと決意を新たにしました。 	
10/15	水		<ul style="list-style-type: none"> ●母の病院の受診、1日がかりでした、入院と思って準備していましたが、少し元気になってきて今日は入院しなくてもいいことになりました。明日又検査です。 ●生活相談、アスベストのリスク調査、過去に建築関係の仕事をしていて受診の希望があり、まだ可能かを問い合わせたところ、保健所に連絡して申し込んでくださとのこと、良かったと思います。 	
10/14	火		<ul style="list-style-type: none"> ●豆田比例代表予定候補と4区を回りました。 ●明日から後期高齢者医療の保険料4回目の天引き、又健康保険の扶養家族の方の天引き、国民健康保険料の65歳以上の天引きと1500万人が引かれます。制度を廃止しようと訴えました。 ●高取、明日香、曾爾村、御杖村、東吉野村、大宇陀と雨の中の街頭宣伝。事前に近隣に街頭宣伝会のビラを入れていたので、明日香村など宣伝カーの来るのを待って聞きに来てくれていました。 ●宇陀郡の野菜直売所の前には事前に配っていた共産党のパンフレットを張り出してくれていました。又通る車も少なかったのですが、手を振って激励してくれました。雨で残念でしたが、全ての行政区に日本共産党の声を届けようという取り組み、明日は私はいけませんが豆田さんは野迫川、天川、黒滝方面です。 ●民医連新聞の原稿。 ●20億問題の原稿。 	
10/13	月		<ul style="list-style-type: none"> ●こんにちは日本共産党ですのパンフレットを配りました。広陵町宣伝ダイキ前とエコマミで後援会の皆さんと行いました。参加していただき後期高齢者医療の廃止をと、10月15日を前に、国保料まで年金天引きとなる事を知らせるとはがきを受け取っていききました。 ●いいお天気でしたのでカーベットや毛布など洗濯しました 	
10/12	日		<ul style="list-style-type: none"> ●広陵町町民体育大会に参加、挨拶をさせていただきました。広陵町では町内ごとにテントを張って健民グラウンドがいっぱいになりました。開会式もたくさんの方が参加して賑わいのある運動会でした。奥野代議士がこれだったので解散いつになりますかとたずねたら、麻生さんでもわからないでしょうと言われていました。「おんぶでれっつご〜」に2歳の孫と参加。10メートルほどのところに立っていて親を指して子どもが走ってきます。他はもっと大きな子だったのでできるか心配していましたが、ちっちゃいけど頑張って走ってきました。おんぶして走っているうちにお気に入りの野球帽が外れてしまい大泣きでした。 ●午後から蟹工船の上映会に参加。葛城市文化センターに250人も集って大成功でした。 ●3区選対会議 ●「おくりびと」という映画を見てきました。とてもいい映画です。石ぶみというのをはじめて知りました、古代の人が自分の思いを相手に伝える手段として瓦で自分の思いと同じ石を拾って相手に贈ることだそうです。納棺師というの知りませんでした。 	
ページトップへ				
10/11	土		<ul style="list-style-type: none"> ●孫の保育園の運動会。ハルちゃんも熱が下がって運動会に出ることが出来ました。 ●小さい子は小さいなりに大きいクラスはさすがと思うような頑張りをを見せてくれました ●生活相談、生保の交通費問題。 	
10/10	金		<ul style="list-style-type: none"> ●暑い日になりました、朝から近畿の前駅宣伝で王寺駅に行って来ました。幡野議員石丸議員とともに宣伝。 ●金融不安の二つの道、大企業応援の道か、国民生活応援の道か。株の暴落や大企業のリストラなどの話をしていたら「いいぞー」と声がかかってきました。 ●ハルちゃんが熱を出して保育園をおやすみ、議会が終わった私が半日子守をしました。新聞にあった回転寿司の写真を切り抜いて、ブロックで回転レーンを作って、紙のお皿にならべて回転寿司ごっこ。明日の運動会に行けますように。 ●天理王寺線問題で調査。反対のキャンペーンが抜き取られていて地元では警察に届け出ているとのことでした。 	 
10/9	木		<ul style="list-style-type: none"> ●県議会最終日でした。やっと反対討論を認めることで議会規則が変更になりました。長年言い続けて来ましたが、議会であれば当然反対賛成の議論を行って採決すべきです。12月議会からから実施予定です。頑張ります。 ●今回それとともに代表会派が4人以上だったものが3人以上から代表会派として認めることになりました。共産党が3人だった頃ずーと要望していましたが5人になってから改善されました。これによって公明党、新創ながら代表会派に入ることになりましたので、開かれた議会に大きく前進です。 	

			<ul style="list-style-type: none"> ●桜井市の日本共産党演説会に参加。県政と党の押し出しでお話させていただきました。 ●生活相談2件交通事故に関する相談。 ●入札参加に関する相談。 	
10/8	水		<ul style="list-style-type: none"> ●母に頼まれた荷物を持ってきました。古いたんすや、電動ベッド、蒲団や、ミシンなど片付けるのに大変でした。 ●生活相談2件 	
10/7	火		<ul style="list-style-type: none"> ●実家の片付けのため帰省。時間が予定より遅れましたが実家の管理をお願いしていた店員さんが、先に来て草引きなどをしてくれていました。母が電話をしたとばかり思っていたら夢に奥さんが出てきたのでやってきてくれたそうです。又草ひきをしていたら母がなくなった指輪があったということでも不思議なことが重なりました。いろいろな人が手伝ってくれました……………。 	
10/6	月		<ul style="list-style-type: none"> ●生活相談 1件 ●河合町訪問1件、赤旗新聞が1部増えました、話している中でこれまで自民党を応援されてきた人が、もうだめだというように思っていることがひしひし伝わってきました。 ●地区委員会総会 	
10/5	日		<ul style="list-style-type: none"> ●国民融合を目指す部落問題全国会議。幹事会に20億問題のまとめ提出しました。 ●全国青年大集会に連帯して王寺駅、エコール真美のところでお仕事アンケートを行いました。タクシーの運転手さんなどアンケートに協力いただきました。共産党頑張ってくれと激励され、あめちゃんをもらいました。●生活相談1件 	
ページトップへ				
10/4	土		<ul style="list-style-type: none"> ●王寺金田議員と大型宣伝カーで王寺町内6箇所宣伝しました。町長選挙の関心が大きいことを感じました。 ●生活相談1件 ●モモちゃんの運動会。保育園に慣れたようでほっとしています。 	
10/3	金		<ul style="list-style-type: none"> ●今日から予算委員会、田中議員、中野議員が出席です。日本共産党の議員が2人も参加出来るなんてこれまでの予算委員会はなかったことです。 	
10/2	木		<ul style="list-style-type: none"> ●母を連れて昨日紹介状を書いてもらったのもって受診。人工透析の手術が必要とのことで入院の予約をしてきました。抗がん剤をすると腎機能に障害を及ぼします。癌治療を続けるには、透析が必要とのことです。高齢になると次々に病気が広がってきます。母は私に人生の最後のステージを教えてくれているように思います。終末期医療、介護。他人の相談には数え切れないくらいのもってきましたが、家族の協力なしには支えられません。人間らしく生きられるには何が必要なのか。誰もが通る道。さて何が待ち受けていることやら……………。 ●近畿ブロックの宣伝カーが来て夕方から宣伝。高田は間に合いませんでしたが、五位堂、王寺と宣伝。道中のアナウンスに飲食店から青年が飛び出して大きく手を振ってくれました。ガソリンスタンドの青年も、王寺駅でも商店街の2階の窓から最後まで耳を傾けて聞いてくれました。何かが変わっているという感じがします。 ●河合町支部会議に参加、大勢参加してくれて、いよいよ選挙という感じです。 	
10/1	水		<ul style="list-style-type: none"> ●今日は一般質問の日でした。どうしてもプール問題では発言しておきたかったので、質問の前に10月1日で34年間続いた県営プールが廃止になったこと、を訴えました。質問では構造改革が県民にどんな影響を与えてきたのかを、バス路線問題、県道天理王寺線問題、食の安全問題、特定検診問題を取り上げて質問しました。 ●これまでは代表質問がなかったため、地元要求などがなかなか取り上げられませんが、5人になって代表質問が出来るようになって地元問題なども取り上げられるようになり、よかったと思っています。 ●質問後、自民党の同僚県議から「質問良かったですね」と声をかけていただきました。何もかもから見捨てられていくような県民の切実な声が少し届いたかなと思います。 ●厚生委員会、請願審査、トンネル塵肺の国の責任を問う意見書を上げて欲しいとの請願で、継続となりました。 	

[ページトップへ](#)